

EA708D-20A デジタルリーククランプメーター (Ior測定)

- クランプ径…35mm
- 機能…MAXホールド機能、AVGモード、データホールド、オートパワーOFF(約30分)(解除可能)
- 液晶表示…最大9999カウント
- サンプルレート…約4回/秒
- 付属品…テストリード(EA707NA-26)、延長用リードセット(EA707NA-27)、アリゲータークリップ(EA707NA-31)、スパイラルチューブ×8個、キャリングケース
- 電源…単4アルカリ乾電池(LR03)×2(付属)
- 連続動作時間…約170時間(負荷電流測定時は約80時間)
- サイズ…83(W)×41(D)×206(H)mm
- 重量…約325g
- 活線状態で抵抗分漏洩電流(Ior)を測定
- 三相三線△結線でR相とT相の同時地絡検出
- クランプセンサー一体型
- Ior値とIo値の同時表示
- 表示は2画面切り替え可能
- 最大値でホールドできます。
- ふらつきのある数字が読みやすくなるAVGモード
- バックライト付き
- データホールド機能
- 付属電池はテスト電池ですので新しい電池をご購入下さい。

	レンジ	精度	入力抵抗
基準電圧(R-T間、A-N間)	600.0V	±(0.5%rdg+3dgt)	約10MΩ

※基準電圧測定は2.2kHzのLPF(ローパスフィルタ)が入っています。振幅比: 2.2kHzで-3dB

	レンジ(オートレンジ)	最高精度
交流電流(mA・A)	99.99mA/999.9mA	±(1%rdg+5dgt)
	99.99A/500A	0~300A ±(1.2%rdg+5dgt) 300.1~500A ±(3%rdg+5dgt)
交流電流(Io)	99.99mA/999.9mA	±(1%rdg+5dgt)

※上記は基本波成分(50Hz/60Hz)の精度

※精度保証範囲 0.80mA以上

LPF機能	フィルター周波数性能	振幅比
ON時	約150Hz	150Hzで-3dB、180Hzで-7dB

	ファンクション	Ior値表示範囲
抵抗分漏洩電流(Ior)	1P(単相)	0.00mA~99.99mA、 100.0mA~999.9mA
	3P(三相)	0.00mA~99.99mA、 100.0mA~999.9mA 1000mA~1155mA

Iorの精度: Ior100と同様の計算方法となります。

※Iorの精度保証はIoが0.80mA以上

※基本波成分を検出するため、LPF機能は無効にできません。